

14. 21-251

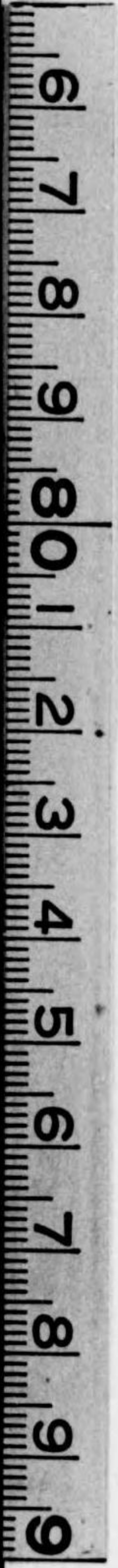


1200501156741

21

251

昭和二年
業務功程報告書



始



昭和
二年度

業務功程報告書

514

島根縣種畜場

14.25-251



昭和二年度島根縣種畜場業務功程報告書目次

第一章 總說

第一項	事業	第一	主管事業	第一	畜牛異動表
第二項	試驗事業	第二	試驗事業	第二	本場繁養種牛異動表
第三項	用地	第三	用地	第三	貸與種牝牛異動表
第四項	建物	第四	建物	第四	本場繁養畜牛現在表
第五項	收入支出	第五	收入支出	第五	本年度購入候補種牛明細表
第六項	出張	第六	出張		
第七項	參觀人	第七	參觀人		
第八項	文書取扱件數	第八	文書取扱件數		
第一章	家畜		家畜		
第一項	畜牛異動表		畜牛異動表		

沿革 本場ハ明治四十年四月ノ創立ニシテ元
 縣立農事試驗場ノ土地建物ノ引繼ヲ受ケ元
 畜産巡回教師附屬種畜飼養場ノ家畜建造物
 並ニ縣立農林學校ノ鶏舎ヲ移轉シ事業ヲ開
 始セリ
 位置 本場ハ八束郡乃木村大字福富ニ在リ縣
 廳ヲ距ル約一里松江市ノ南西宍道湖畔ニ瀕
 シ縣立農林學校ニ隣接ス而シテ山陰線松江
 驛及湯町ノ中間ニ位置ス



第一項	作付反別	三五
第二項	栽培牧草種類	三六
第一	芻草類	三六
第二	穀菽類	三六
第三	蔬菜類	三七
第三項	一般施肥	三七
第四項	栽培法	三七
第一	芻草栽培法	四〇
第二	芻草收穫成績表	四〇
第三	穀菽類栽培法	四三
第四	蔬菜類栽培法	四五
第五項	牧草種子配布	四五
第六項	生草貯藏	四六
第四章	衛生	

昭和二年度業務功程報告書(第二十回)

第一章 總說

第一項 事業

第一、主管事業

種牛	蕃殖育成	配付	種付
種馬	全	全	全
種豚	全	全	全
種禽	全	種禽種卵配布	
牧草栽培	種子配付		
講習講話			
畜産技術傳習生養成			
第二、試驗事業			
家畜飼養試驗			
肉牛肥養試驗			
乳牛ニ關スル試驗			
豚肥養試驗			
家禽飼養試驗			
飼料ノ經濟的試驗			
特異飼料試驗			

家畜蕃殖試驗

家畜ノ改良上種類適否ノ試驗

交叉蕃殖試驗

牧草試驗

種類試驗

播種收穫試驗

牧、野草貯藏試驗

種類ノ適否試驗

酪農製肉試驗

牛酪製造試驗

煉乳製造試驗

燻腿其他試驗

第二項 用地

一、用地面積

四町七反貳拾七步參合

內

壹反四畝拾九步六合

貳町壹反七畝貳拾壹步七合(內借入地參反壹畝拾四步七合)

壹反四畝九步

參反貳拾六步(借入地貳畝步)

六反步

農林學校運動場

家畜家禽運動場

周圍井手敷地

牧草及蔬菜地

建築敷地

全校桑園 五反參畝步
通路其他 八反拾壹步

第三項 建築物

建築物表

種別	坪數	種別	坪數	種別	坪數
事務所	四一・五〇	第三號厩舍(二階建)	二四・〇〇	倉庫	一五・〇〇
第一號厩舍	四〇・〇〇	堆肥舍	二一・二五	第一號厩舍	一九・〇〇
第二號厩舍	三六・〇〇	收種舍	一一・〇〇	第二號厩舍	二三・七五
第一號厩舍	三五・〇〇	酪農舍附屬蓋場	二二・〇〇	第一號厩舍	一〇・〇〇
酪農舍(二階建)	一七・〇〇	酪農舍(二階建)	二七・五〇	第一號厩舍	一一・五〇
酪農舍	一三・五〇	育雛器室	三〇・〇〇	第一號厩舍	一一・〇〇
酪農舍	一七・五〇	育雛器室	一九・五〇	第一號厩舍	一一・〇〇
酪農舍	四〇・〇〇	第二號厩舍	四〇・〇〇	第一號厩舍	一一・〇〇
酪農舍	二〇・〇〇	家畜飼料調理室	二〇・〇〇	第一號厩舍	一一・〇〇
酪農舍	二五・〇〇	第一號厩舍	二〇・〇〇	第一號厩舍	一一・〇〇

第四項 收入支出

決算表

種別	科目	目	昭和二年度決算額
歲經	第十款 使用料及手數料	第一項 使用料	三〇四・〇〇
	第十二款 雜收入	第四目 家畜使用料	三〇四・〇〇
			三〇四・〇〇
			三〇四・〇〇
			二、一五〇・六〇

全	八年三月卅一日	島根縣技手、島根縣農林技手	技手	長谷川久治
全	九年十一月八日	島根縣立松江農林學校畜産技術教師	全	山井映三
全	昭和三年一月十五日駐在	島根縣農林技手	全	横倉輝
全	大正二年三月卅一日	島根縣農林技手	全	永田二
全	十五年三月卅一日	島根縣立松江農林學校畜産技術教師	全	後藤正
全	十三年七月卅一日	島根縣農林技手	主事補	永岡正夫
全		島根縣農林主事補		

第二章 家畜

第一項 畜牛

本年度ニ於テ實施シタル業務ノ概要左ノ如シ

- 一、候補種牛ノ購入
- 改良和種候補種牛トシテ本縣内生産優良種牝牛二十六頭ヲ購入セリ
- 一、候補種牝牛ノ育成貸付
- 改良和種候補種牝牛二十六頭及ホルスタイン種一頭ヲ育成シ縣下十三島郡畜産組合へ貸付セリ
- 一、乳用種ノ蕃殖
- 乳用種ホルスタイン種ノ蕃殖ヲ圖ルト共ニ其餘勢ヲ以テ民間ノ牝牛ニ種付セリ
- 一、貸與種牝牛ノ無償下付
- 貸與種牝牛中貸與期限滿了シ其飼養管理良好ニシテ之ヲ借受畜産組合へ無償下付セルモノハ十八頭ナリトス

一、改良和種牛ノ拂下
 當場ニ於ケル耕牛ナル改良和種ノ生産セル種牝牛一頭ヲ拂下セリ

第一 畜牛異動表 (イ) 本場繋養種牛異動表

種	類	前年度末現在	購入	生産	計	貸付	拂下	斃	死	年度末現在
ホルスタイン種	改良和種	一〇八	二六	二六	一〇	三〇	一	一	一	一三八
計		一八	二六	二六	四六	三〇	一	一	一	一三八

(ロ) 貸與種牝牛異動表

種	類	前年度末現在	本年度貸付	計	無償下付	斃	死	年度末現在
ホルスタイン種	改良和種	一一一	三〇	一五一	一八	一	一	一三三
計		一一一	三〇	一五二	一八	一	一	一三三

第二 本場繋養畜牛現在表 (昭和三年三月末日現在)

種	類	名	號	性	毛色	生年月日	血統	体高	産地
ホルスタイン種	全	クリスター、マツキンリ、オムスビー		牝	黑白斑	大正一一、八、一五	父バスター、マツキンリ、サニ、母ビビ、マツキンリ	四、五	北海道札幌郡極東煉乳會社
	全	マクシルド、ユ、エ、オムスビー		牝	白黒斑	一一、九、六	父ユ、エ、オムスビー、母第七オレゴン、マクシルド	四、七	川農場

全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全
森	民	山	田	二	六
一	八	二	四	二	六
九	二	五	〇	二	七

第十 泌乳成績表

本年度ニ於テ採乳セル畜牛頭數ハホルスタイン種四頭ニシテ其泌乳成績左ノ如シ

月次	オムスルド、エ、エ (第三産)		クリスター、メージ (第一産)		ホルンダ、ホリカ、トラ (第二産)		クリスター、メージ (第二産)		ダルク、エ、エ、エ (第一産)	
	泌乳量	全日數	泌乳量	全日數	泌乳量	全日數	泌乳量	全日數	泌乳量	全日數
四月	七六〇	三〇日	一一三〇	三〇日	一三六、一	三〇日	一三六、一	三〇日	一三六、一	三〇日
五月	七五、五	三〇日	九六四、五	三〇日	一七九、〇	三〇日	一七九、〇	三〇日	一七九、〇	三〇日
六月	七七、〇	三〇日	七九三、五	三〇日	九〇、五	三〇日	九〇、五	三〇日	九〇、五	三〇日
七月	六六四、五	三〇日	六七〇、〇	三〇日	一四一、〇	三〇日	一四一、〇	三〇日	一四一、〇	三〇日
八月	六二二、〇	三〇日	六七〇、〇	三〇日	一四一、〇	三〇日	一四一、〇	三〇日	一四一、〇	三〇日
九月	五八五、〇	三〇日	五七〇、〇	三〇日	一四一、〇	三〇日	一四一、〇	三〇日	一四一、〇	三〇日
十月	五七〇、五	三〇日	四三七、五	三〇日	一四一、〇	三〇日	一四一、〇	三〇日	一四一、〇	三〇日
十一月	四五六、〇	三〇日	四四六、〇	三〇日	一四一、〇	三〇日	一四一、〇	三〇日	一四一、〇	三〇日
十二月	四三三、八	三〇日	二四〇、五	三〇日	一四一、〇	三〇日	一四一、〇	三〇日	一四一、〇	三〇日
計	五七六、三	三〇日	六三八、五	三〇日	三六九、六	三〇日	三六九、六	三〇日	三六九、六	三〇日

第十一 飼養管理

一、飼養法

飼料ハ「ケルネル」氏飼養標準ニ基キ年齢、体重、個体等ヲ參酌シテ給與ス
 飼料ノ給與時間ハ時季ニ依リテ異ナルモ普通朝飼ハ午前六時半、晝飼ハ午前十一時半、夕飼ハ午後五時
 ヲ標準トシ其外夜飼トシテハ夏季ハ青草、冬期ハ乾草ヲ給與セリ

飼料標準日量表

(イ) 改良和種候補種牡牛冬期飼料表

種別	大麥	小麥	米	糠	大豆粕	切藁	野乾草	食鹽
六ヶ月以上十二ヶ月以下	二七〇	四五〇	一五	三	三〇〇	六〇〇	一、〇〇〇	三
十二ヶ月以上十八ヶ月	二七〇	四五〇	一五	三	三〇〇	六〇〇	一、〇〇〇	三

(ロ) 改良和種候補種牡牛夏季飼料表

種別	大麥	小麥	米	糠	大豆粕	切藁	生草	食鹽
六ヶ月以上十二ヶ月	二七〇	四五〇	一五	三	三〇〇	六〇〇	四、五〇〇	三
十二ヶ月以上十八ヶ月	二七〇	四五〇	一五	三	三〇〇	六〇〇	四、五〇〇	三

(ハ) 乳用種冬期飼料表

種別	乾牧草	埋草	碎大麥	小麥	大豆粕	大豆粕	玉蜀黍
六ヶ月以下犢牛	四〇〇	一	一五	一五	一五〇	一	一〇〇

種別	六ヶ月以上十二ヶ月	十二ヶ月以上十八ヶ月	種別	牛	牛	牛
乳	1,000	1,000	種	1,200	1,500	1,500
妊	1,000	1,000	種	1,000	1,000	1,000
種	1,000	1,000	種	1,000	1,000	1,000
乳	1,000	1,000	種	1,000	1,000	1,000

(二) 乳用種夏季飼料表

種別	六ヶ月以上十二ヶ月以下	六ヶ月以上十八ヶ月以下	種別	牛	牛	牛
乳	1,000	1,000	種	1,200	1,500	1,500
妊	1,000	1,000	種	1,000	1,000	1,000
種	1,000	1,000	種	1,000	1,000	1,000
乳	1,000	1,000	種	1,000	1,000	1,000

(水) 哺乳

犢牛ハ生後直チニ母牛ヨリ分離シ人工哺育ヲナス

性	牛	乳	第一週	第二週	第三週	第四週	第二ヶ月	第三ヶ月	第四ヶ月	第五ヶ月	第六ヶ月
牝	全乳	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
牝	全乳	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
牝	全乳	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
牝	全乳	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10

哺乳標準表 (單位ポンド)

牝	全乳	全乳	全乳	全乳	全乳	全乳	全乳	全乳	全乳	全乳
牝	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
牝	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
牝	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
牝	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10

二、管理法

- 一 牛舎ハ毎日掃除ヲ行ヒ汚染セル蓐草ヲ除去シ且ツ乾燥セル蓐草ヲ補給シ空氣ノ流通及日光ノ射入ヲ計リ清潔ナラシム
- 一 牛舎及飼桶等ハ汚染ノ都度良ク洗滌シ毎月一回以上大清潔法ヲ行フ
- 一 畜牛ハ毎日町寧ニ梳拭シ雨雪ノ日ヲ除キ午前ハ運動場ニテ自由ニ運動セシメ午後ニ於テ牽運動ヲ行フ
- 一 削蹄ハ時々之ヲ行ヒ肢勢及蹄形ヲ矯正ス
- 一 搾乳ハ一日二回乃至三回トナスモ多乳ノ期間ハ四回ニ搾乳ス

第二項 養豚

本場ハ縣下養豚ノ増殖並ニ資質ノ改善ヲ圖ランカ爲メ毎年二頭宛優良豚ヲ購入シ血液ヲ更新シ其成績大ニ見ルベキモノアリシガ本年度ハ豫算ノ都合ニテ購入ヲ見合セルニ至レリ而シテ本場ニ於ケル獎勵種類ハヨークシヤ一種バークシヤ一種ナリ然レドモ當業者ノ嗜好ハ殆ンドヨークシヤ一種ニ傾キツ、アル現況ナリ

第一種豚現在表

種類	名	號	性	産	地	生	年	月	
種	類	名	號	性	産	地	生	年	月

(ロ) 鷺

(十羽ニ對スル一日分)

品目	朝		晝		夕		計	單價	總額
	合	升	合	升	合	升			
米糠	三	三	三	四	一	一	一〇、〇〇	〇、〇〇	〇、〇〇
下等批	三	三	三	三	九	九	〇、〇〇	〇、〇〇	〇、〇〇
魚粉又ハ乾蝸計	十一	五	十	二	五	十	六〇、〇〇	一、二〇	一、二〇
計	三十一	十五	三十五	一	一	一	一、二〇	一、二〇	一、二〇

以上各飼料ト共ニ蔬菜綠草ヲ到切シ給與ス其他貝殻粉、木炭末、土砂ヲ鶏舎ノ一隅ニ備ヘ自由ニ攝取セシム

(ハ) 雛飼料一例

第一期 (孵化後十日間) 給與飼料

水ニ浸シ一日數回給與

粟 細挫シテ一日數回給與

蔬菜

鶏卵

粒狀煮熟雛十羽ニ對シ一日鶏卵一個ノ割合ニテ給與

以上ノ外木炭粉、貝殻粉、骨粉、土ヲ自由ニ攝取セシム

第二期 (孵化後十一日ヨリ三十日間) 雛十羽給與飼料

小麥 二升
大麥 一升
上等批 六合

穀米糠 二升
魚粉 二百匁

以上各種飼料ヲ一日數回給餌器ニ盛り自由ニ採食セシムル而シテ蔬菜木炭粉貝殻粉ハ第一期ニ同ジ

(ニ) 雛飼料二例

育雛粉餌料ノ配合割合左ノ如シ

魚米糠粉粉粉	魚米糠粉粉粉	魚米糠粉粉粉	孵化後一週間		五十日頃迄		百日頃迄		初産迄	
			割	合	合	升	合	升	合	升
粉	粉	粉	三	三	三	三	三	三	三	三
碎	碎	碎	一	一	一	一	一	一	一	一
玉蜀黍	小麥	小麥	一	一	一	一	一	一	一	一
魚粉	魚粉	魚粉	一	一	一	一	一	一	一	一
計	計	計	一、三	一、三	一、三	一、三	一、三	一、三	一、三	一、三

粒餌ハ小米、糝、小麥ノ類ヲ適宜與ヘ給與ス
夕刻滿腹スル程度ニ給與ス
但シ孵化後五十日以内批ハ給與セズ

第三家禽産卵調

一、産卵數量

第一號地	第二號地	第三號地	第四號地	第五號地	第六號地	第七號地	第八號地	第九號地	第十號地	合計
南	北	南	北	南	北	東	中	西	入	
區	區	區	區	區	區	區	區	區	號	號

第一 芻草類

- 一反五畝二十二步
- 三反九畝十八步
- 一反六畝五步
- 一反一畝三步
- 一反三畝二十二步
- 八畝二十九步
- 一反三畝二十二步
- 八畝二十九步
- 一反五畝十三步
- 一反三步
- 一反一畝步
- 六畝步
- 五畝十八步
- 三反一畝十四步七合
- 二町一反七畝二十步

第二項 栽培牧草種類

第一 芻草類

一、禾本科
 オーチヤートグラス、トールオートグラス、チモセークラス、ス井冈山センテッド
 パーナलगラス
 二、荳科
 レットクロバー、アルサイククロバー、ルーサン

第二 穀類

- 燕麥
- 玉蜀黍
- 大豆
- 大麥
- 第三 蔬菜類
- 胡蘿蔔
- 甘藍
- 大芥菜
- 蕪菁

第三項 一般施肥

厩肥ヲ基本トシ過燐酸石灰、糞灰、人糞尿ヲ施用ス施肥量ハ作物ノ種類收穫ノ目的土質等ニ依リ一定セズト雖モ概シテ一反步ニ對シ厩肥千貫乃至八百貫勿過燐酸石灰四貫乃至七貫勿又ハ種油粕六貫勿等ナリトス畜舍ヨリ生スル厩肥ハ堆積シタルモノニ數回切返シテ行ヒ其腐熟セルモノヲ用フ過燐酸石灰及種油粕ハ他ヨリ購入ス牧草地施肥ノ方法ハ冬期積雪前或ハ農閑ノ際熟肥ヲ圃場ニ追肥シ又第一回(春期)刈取及第三回(晩秋)刈取後堆肥ヲ敷込施肥シ初春水肥(尿腐熟セルモノ)ヲ施用セリ

第四項 栽培法

第一 芻草栽培法

一、一般禾本科牧草

(一) 耕種法

整地

畑ハ可成の深耕シ能ク土塊ヲ粉碎整地シ作切ヲ深クシテ厩肥ヲ充分ニ鋤キ込ミ土ヲ覆ヒ更ニ土地ヲ平均ナラシム

肥料

元肥トシテ腐熟セル厩肥千貫勿過燐酸石灰五貫勿(一反步當)追肥トシテ稀薄牛馬尿百五十貫勿ヲ施用ス

播種期

秋期十月上旬春期四月中

播種法

條播トシ播種ヲ終レハ覆土又ハ糞灰ヲ撒布シテ覆土ニ代ヘ尙ホ腐熟セル厩肥ヲ薄ク覆フ

是レ粘土質土壤ノ覆土厚ケレハ發芽不良ナルニ依ル
 播種後ノ管理 翌春二、三回除草ヲ兼ネテ中耕ヲ行ヒ稀薄牛馬尿ヲ施用ス

二、一般荳科牧草

(一) 耕種法

整地

手耕ニテ土地ヲ縱横ニ耕起再耙シテ土壤ヲ微碎膨軟ナラシメ能ク平均ニ整地シ幅二尺ノ畦ヲ作り之ニ播種セリ

肥料

元肥トシテ一反步藁灰二十貫匁厩肥三百貫匁追肥トシテ藁灰二十貫匁厩肥三貫匁

播種期

四月上旬又ハ十月上旬

播種量

一反步當五斤乃至七斤

播種法

條撒播ニシテ播種後細分セル熟肥ヲ撒布シテ覆土ヲ爲ス

播種後ノ管理

播種後一、二回除草ヲ行ヒ追肥ハ除草後直ニ施用シテ嫩芽ノ保護伸長ニカム

(二) 耕種法

整地

牛耕ニテ土地耕起數回鋤返ヘシヲ行ヒ厩肥ヲ鋤込ミ後チ人耕ヲ以テ土塊ヲ粉碎整地シ幅六尺ノ畦ヲ作ル

肥料

元肥過燐酸石灰七貫匁厩肥八百貫匁追肥稀薄牛馬尿又ハ人糞尿五十貫匁(但一反步當ノ施肥量)

播種期

十月上旬

播種量

一反步當八斤

播種後ノ管理

翌春二、三月ノ初ニ於テ稀薄牛馬尿ヲ施用シ毎秋一回腐熟セル厩肥ヲ粉碎撒布シ之レヲ追肥スル外中耕除草ヲ行ハス

(二) 混播牧草ノ種類別

混播牧草ノ種類混合割合

混播牧草種類名 (甲)	一反步ニ對スル混合種子量	混播牧草種類名 (乙)	一反步ニ對スル混合種子量
オーチャートグラス	百八十匁	スウキートセントツトパーナルグラス	五十匁
チモセーグラス	六十匁	クレストツトツクステール	五十匁
メトーフオツクステール	百八十匁	ベレニアアライグラス	五十匁
メトーフエスキュー	百二十匁	メトーフオツクステール	五十匁
スウキートセントツトパーナルグラス	九十匁	クリーピンクベントグラス	五十匁
レツトクロハ	八十四匁	レツドクロハ	二百四十匁
アルサイククロハ	三十六匁	メドーフエスキュー	五十匁
トールオートグラス	六十匁	オーチャートグラス	二百匁
		チモセーグラス	二十匁
		トールオートグラス	二十匁
混播牧草種類名 (丙)	一反步ニ對スル混合種子量	混播牧草種類名 (丁)	一反步ニ對スル混合種子量
オーチャートグラス	百八十匁	レツトクロハ	二百匁
トールオートグラス	百二十匁	オーチャートグラス	二百匁
メドーフエスキュー	百四十五匁	メトーフエスキュー	百匁
ベレニアアライグラス	八十匁	レツトツブ	百匁
メドーフオツクステール	三十五匁	イタリアンライグラス	八十匁
レツトクロハ	二百四十匁	クリーピングヘンドグラス	八十匁
		スウキートセントツトパーナルグラス	八十匁
		チモセーグラス	八十匁

第二 芻草收穫成績表

畑地番號	種 類	播種年月	收 穫				一反歩當 生草收量
			一回刈取量	二回刈取量	三回刈取量	四回刈取量	
二	トールオードグラス	大正四年	1,050	750	600	2,700	
二	オーチャートグラス	六、一〇	1,200	900	600	3,150	
三	オーチャートグラス	六、一〇	1,050	750	600	2,800	
四	混播牧草	四、一〇	1,350	900	600	3,300	
四	混播牧草	八、一〇	1,200	900	600	3,300	
五	トールオードグラス	四、一〇	1,100	800	600	2,900	
五	オーチャートグラス	八、一〇	1,400	1,000	700	3,200	
六	オーチャートグラス	四、一〇	1,350	1,000	700	3,200	
七	混播牧草	四、一〇	1,100	800	600	2,800	
七	オーチャートグラス	一、一〇	1,200	900	600	3,100	
七	オーチャートグラス	一、一〇	1,100	800	600	2,900	
九	混播牧草	七、一〇	1,400	1,000	700	3,200	
一〇	混播牧草	七、一〇	1,350	900	600	3,100	
一〇	混播牧草	一、一〇	1,200	900	600	3,000	
六	借入地ノ六		1,000	700	500	2,600	

第三 穀菽類栽培法

一 燕 麥

(一) 耕 種 法

整地 耕起後土塊ヲ碎キ平均ニ整地シ作切ヲ深クシテ厩肥ヲ埋メ過磷酸石灰ヲ加用シテ播種ヲ爲シ覆土ヲ行フ

肥料一反歩ニ對スル施肥量左ノ如シ

肥料名	元	肥	追	肥
堆肥		七〇〇		
過磷酸石灰		七		
馬尿				三〇〇

畦幅 二 尺

播種期 自十月上旬至十月下旬

播種量 一反歩當八升

播種法 條撒播

中耕及除草 翌年三月除草ヲ兼テ中耕ヲ行フ

(二) 青刈燕麥收穫成績

區 別	種 類	收 穫	期	一反歩當 生草收量
六ヶヶ年	パヒースウエルカム	五	月下旬	1,100
七ヶヶ年	ナイヤラオーツ	全		1,350
六ヶヶ年	レースホース	全		990
十三ヶヶ年	改良種	全		1,700
四ヶヶ年	リコ	全		1,950

以上ノ成績ニ據レハ青刈用トシテ改良種、リコ種共ニ多收穫ナリ

(三) 收實燕麥收穫成績

種類	收穫期	一反歩當	子實重量	品位	秤重量	秤長
故良種	六月下旬	二二七〇	三三〇	上	五〇〇	五七〇
コリ種	全	二三五〇	三三五	上	五〇〇	五七〇

二大豆

(一) 耕種法

整地 前作青刈燕麥刈取後牛耕ニテ耕起シ作切シテ整地ス
播種期 自五月中旬至六月上旬
播種後過磷酸石灰及熟肥ヲ撒布シ薄ク覆土ス採種用大豆ハ點播トス

(二) 生育狀況

肥料 過磷酸石灰七貫匁厩肥四百貫匁(一反歩當)
生育狀況 各種五月中ニ播種セルモノハ生育良好ニシテ莖葉共ニ肥大シ六月中殊ニ下旬ニ播種セルモノハ生育充分ナラス

(三) 青刈大豆收穫成績

區別	種類	一反歩生草收量	全上乾草量	生草十貫匁ニ對スル乾草量
四ヶ年平均	青森大豆	六三〇	一七七	二二七
九ヶ年平均	早熟三島大豆	九五〇	三二八	二二〇
十一ヶ年平均	晩熟三島大豆	一、二〇〇	三〇五	二二〇

三 青刈玉蜀黍

(一) 耕種法

整地 春期燕麥及春蔬菜ノ間作ナルヲ以テ整地ハ之ニ從フ
肥料 一反歩ニ對スル鶏糞三十貫匁厩肥三百貫匁
播種期 五月上旬
播種法 點播株間距離一尺
播種後ノ管理 六月中旬除草ヲ兼テ土寄ヲナス

(二) 收穫成績

種類	收穫期	一反歩當收種量	莖長
ホワイトテントコーン	八月下旬	三、三五〇	〇七六

第四 蔬菜類栽培法

栽培種類及收穫量

種類	收穫期	一反歩當收種量
時無大	六月下旬	九五〇
燕重根	十二月中旬	一、二〇〇
宮大根	十二月中旬	二、〇〇〇
練馬大根	十二月下旬	三、一五〇
方領大根	十一月下旬	二、五五〇

一葉菜

(一) 耕種法

整地

人耕ニテ耕鋤整地シ作切リシテ人糞尿及過磷酸石灰ヲ播種前ニ施シ能ク土ト混和セシメテ其上ニ種子ヲ蒔キ腐熟セル堆肥ヲ覆ヒ薄土セリ但大芥菜ハ苗ノ移植ヲ行フ

肥料

人糞尿三百貫勿厩肥三百貫勿過磷酸石灰六貫勿加用ス

播種期

春蒔ハ四月中旬秋蒔ハ九月中旬

播種後ノ管理

十月申三回乃至四回ノ間引ヲナシ第二回目及第三回目ノ二回ニ追肥(稀薄人尿)ヲ施與ス

(二) 收穫成績

種	類	收穫期	一反	歩	當	收穫	種	量
大芥菜	菜	五月						一五〇
山東白	菜	自十一月至翌年一月						一五〇〇
壬生	菜	自一月至二月						二四〇〇

二甘 藍

(一) 播種法

苗床 九月下旬入耕ニテ耕起整地シ幅三尺ノ畦ヲ造リ之ニ播種セリ

移植 第一回移植ハ十二月中旬之ヲ行フ

整地 人耕ニテ深鋤シ後チ細把シテ土塊ヲ碎キ平坦ニ整地ス而シテ左ノ距離ニ畦切リヲナシ最モ深ク溝ヲ設ケ腐熟セル堆肥ヲ敷入レ一旦覆土ヲ爲シ人糞尿ト糞灰トヲ加用シ土ト混和セシメ後チ苗ヲ植フ幅二尺二寸株間一尺五寸

移植後ノ手入 生育狀況ヲ見計ヒ時々水肥ヲ與ヘ又下葉撈キヲ行ヒ除草ヲナシ最モ害蟲ノ發生ニ注意シ驅除ヲ行フ

肥料 肥料ノ種類及用法左ノ如シ

肥料名	用途	量	元	肥	道	肥
鶏糞ト厩肥トヲ混合シタル堆肥		一五〇	元	一五〇		元
人糞		三〇〇	元	一五〇		元
過燐酸石灰		六	元	六		元

(二) 收穫成績

種類	收穫期	結球セルモノ	一反當	結球セサルモノ	結球歩合
中生甘藍	七月中旬		一五五〇	七八〇	六步七厘
早生甘藍	五月下旬		一〇五〇	五四〇	六步六厘

第五項 牧草種子配布

種類	數量
燕麥種子	九〇合

第六項 生草貯藏(エンシレージ)成績

畜牛冬期ニ於ケル基本飼料トシテエンシレージハ最經濟的飼料ナリトス故ニ本場ニ於テハ數年前貯藏試驗ヲ實施シ既ニ良果ヲ收メタリ大正四年度ニ於テハ更ニ草質其他ノ事情ヲ異ニセル縣下各郡ニ生草埋藏

試験ヲ委托實施シタルニ其成績良好ニシテ今ヤ縣下到處レカ設置ヲ爲サントスルモノ多キニ至レリ

一、生草貯藏(エンシレージ)成績

審番號	種	類	生草埋藏量	エンシレージ量	廢棄量	廢棄ニ對スルエンシレージ割合
第二審	混播牧草	草	七五〇	四五〇	一五〇	六〇%
第三審	混播牧草	草	七〇〇	四六五	一五〇	六六%
第四審	トールオートクラス青刈玉蜀黍	草	八〇〇	五二〇	二〇〇	六六%
計			一、二五〇	一、四三六	四五〇	六六%

二、エンシレージ開審ノ狀況

本年度貯草セル各種ノエンシレージノ狀況ハ次ノ如シ

第二、三審ハ昭和二年五月十九日ニ第一回ヲ續テ五月二十五日五月三十日ノ數回ニ貯藏ヲ爲シ同年

十二月一日開審採出シタルニ品質良好ナリ

第四 審ハ昭和二年七月二十四日ニ第一回ヲ續テ七月三十日八月五日ノ數回詰込ミ貯藏ヲ爲セリ開

審ハ昭和三年二月十日埋草ハ頗ル良好ニシテ審ノ上層腐敗量僅少ナリキ

第四章 衛生

本年度ニ於ケル患畜ノ頭數ハ總計三頭ニシテ其種類及ヒ病名ヲ舉クレハ左ノ如シ

種別	種	類	性	年	齡	發病年月日	病名	處	置	轉	歸
----	---	---	---	---	---	-------	----	---	---	---	---

牛	ホルスタイン種	牝	七才	昭和二一年十一月二十日	卵巢水腫	外科治療	治療中
牛	改良和種	牝	二才	全二一年十二月二十三日	急性腸加答兒	内科藥全治	治療中
牛	ホルスタイン種	牡	七才	全三年三月十二日	球關節炎	外科藥全治	治療中

昭和三年八月二十六日印刷
昭和三年九月一日發行

島根縣種畜場

松江市片原町七九番地

印刷者 布野友太郎

松江市片原町七九番地

印刷所 友社

電話八三八番(使用)

4.2
251



終